

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号 018.	地図番号 028	A 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (1)
項目名 アカイ			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
0776.88.	aka. (K音洗えずりに近い)	
1706.82	アカイ <稀>	アカ
1744.60	アカイ. <私たちは、マッカダと言ひ。アカイとはあまり言わぬ>	
3699.55.	アケエ 但し、被調査者はカーラの赤靴 アカエ をベンガライロで、アカでいふ (ベンガライロ) と主張した。(ベンガラは ベニカラ)	
3712.15.	# age. (はじめは名詞の ag 又はかり 言)	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の < > [ ] は厳密にする。

質問番号 018	地図番号 028	A 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (2)
項目名 Pカ1			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]		A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
3752.53	N.R	この人(被言周査者)は色盲である。	
4619.29	aga	(改まった時など)	agge
4619.63	aga	<共>	age
4629.43	aga	<改まった時等>	agge
4638.43	age	<古くから言ひ、現在も用ひ。>	
	makkada	[古]	
4647.87	マッカダ <sup>m</sup>	マッカダツキ(tsiigzi)(赤い きり)と云う連体形もある。	Pカタ
4652.97	akzi	(共)	akada
	[ake:]		

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は敬密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ  (3)
018	028		
項目名 アカイ			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
4654.52	akkal	
4657.64	akai <新> [makkada] <古>	
4658.42	agae (共)(0195を質問の場合に 自然の話の中に出たので、ここ に記録した。調査者と 対話したので(共)といふ。	makkada
4659.50	アカエ, 被言調査者は紙の色を見て (コエ4ヤ), コエ4(濃い茶)だと言ふ。 もうすしあか及ぶ色はアカエである。	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号 018	地図番号 028	① 普通注記	ページ
項目名 アカイ		[B 除いた共通語]	(4)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
4663.92	akjæ: 大山崎では ake:	
4666.5/	makkada <希>	
	akae <古〜現>	
4672.19	akae (共)(ヤヤ改まった時の発音)	
	ake: (018の調査後の自然の 話の中に出た発音。)	
4676.42	アカラ 赤丸の言化。赤丸と言う形 容詞的終止形は出まかた。	
4676.60	[makkada] <希>(妻が答えて被調査 者も認めた。) akae	

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の < ( ) [ ] は厳密にする。

質問番号 018	地図番号 028	A 共通注記	ページ
項目名 アカイ		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(5)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
4676.67	agaε <共>	makke:
4686.52	makkada <古>	akae
4687.37	akae } <同じように用ゐるか. 後者 makkada } は色の濃く感じに伴ふ>	
4694.95	akai <70才位の老人はmakkada といふ。>	
4704.96	[アカ]	
4706.53	agaε (改ま, 丸発音)	
	ageε (りんざゝを発音)	
4711.41	[age:]	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の < > ( ) [ ] は厳密にする。

質問番号 018	地図番号 028	A 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ  (6)
項目名 アカイ.			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
4711.82	agara (アカラのラはアの言はたもの)	agaé
4715.98	ustat aka (この字の色については、この語形 - 名詞 - しかひき出せず。形容詞の終止形はてまかた) <もう少し濃くて本当の赤色であれは、akaeと言う。>	
4726.80	*age:	
4731.85	aga (é) (アカイという終止形は、ほとんど、用いず、連体形は [agaé])	
4734.20	aga (「イ」はつけず。)	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。  
 ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。  
 ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号 018	地図番号 028	A 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ  (7)
項目名 アカイ			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
4742.37	* [age:]	akaero
4743.95	ake: 〈たむし調査票付図の張り 紙の色は、本当の「アカ」ではない〉	
4744.32	*ake	
4750.32	アカ (タ) アカ (エ) アカイという終止形は用いず。 タか、(赤た)但し連体 形の場合はアカエになる。 例. アカエエロタ:	
4763.62	#. N.R. (akaという名詞形は出たが、 形容詞形は得られなかった)	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号 018	地図番号 028	① 普通注記	ページ (8)
項目名 アカイ		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
	(makkadaという語形は得られず)	
5472.91	φukatta- (連体形しか聞けなかったが とにか<アカイ>と言う。 <光った。)>	
5557.48	akai <beni iroのこと>	
5591.60	[ake:]	アカイ
5603.35	makkada <あ> (最初 akal と答えた。 しかし、後から makkada を 答えた。)	akal
5603.88	*ake:	



- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中で情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の < > ( ) [ ] は厳密にする。

質問番号 018	地図番号 028	A 普通注記	ページ
項目名 アカイ		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(9)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5604.65	アカヤダ: 赤色とはちがい、やや、茶色から かっていると考えていた。	
5608.51	ağa (017と同じくアカイとは言わない)	
5611.74	カバエロダ: 「カバエロダネ」と答えた。	
5615.74	*akada はじめ疑いまがら: usum- akadaと答え、後、訂正した。	
5624.85	akai (ake: でない)	
5617.85	at ε: <子> <子ともい対して使う>	ake:
5624.85	akai (ake: でない)	
5625.32	アカ. アカダ: アカイと言った形がある	

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中で情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の < > ( ) [ ] は敢書にする。

質問番号 018	地図番号 028	A 普通注記 B 除いた共通語 C 除いた特殊語	ページ (10)
項目名 アカイ			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
	かゝるが不明。名言詞であるかもしれ れらる。アを省略したものかもしれ らる。akaeという終止形があると 思うが、得られなかった。	
5831.26	akai <共>	ake:
5833.87	aka (うすうすたすねたか。akaiは 得られなかった。)	.
5835.65	アカイ (共)	
5844.74	アカイ (共)	
5855.57	アカイ (共)	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号 018	地図番号 028	① 普通注記	ページ
項目名 アカイ		[B 除いた共通語]	(11)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5657.73.	アカイ (共)	
5666.18.	アカイ. (共)	
5670.47	akai <あまり使わな<	aka.
5678.33.	アカイ. (アカイは.質問による答)	アカ.
5679.86	akae (若) bentaka (年より) aka (若い者)	
5685.37	akai (ake:と言わぬいと言う)	
5686.67.	アカイ (アカは出るが.アカイはなかな か出なかつた.)	
5689.98.	akai (この場合のkの音ははきりし	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号 018	地図番号 028	A 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (12)
項目名 アカイ			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
	清音でなないように聞かれた。	
5693.13.	アケエ 〈古〉(相当使,てuと想われ,る)アカイ	
5712.70	ake: ~ age: <sup>(3)</sup> [akai]	
5721.27	akæ: 〈たまけた時.使う〉	akæ
5740.16.	[アカイ] 本人は色音のため,赤色が分ら ないで,息子が代,て答えた もの.	
5741.25.	akai 改まると.	age:
5760.57	age (誘) age:	
5781.22	makkanda . 学校で習,てきた子供たち	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( ) [ ] は厳密にする。

質問番号 018	地図番号 028	① 普通注記	ページ
項目名 アカイ		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(13)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
	(g?) (takae を使う)	
5792.62	age: 〈古〉 akai 〈新〉	
6287.71	ake: 〈普通〉	akai
6339.35	マッカ 〈古〉	アカイ
6348.77	アカイ 〈多〉	バニアカ
6357.38	アカ 〈アカカミ-赤紙〉	
6369.32	アカ 〈アカデス〉	アカイ
6374.68	ak2 (形容詞の形が出ない)	
6377.65	マッカ 〈稀〉	アカイ

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の < > ( ) [ ] は厳密にする。

質問番号 018	地図番号 028	A 普通注記	ページ  (14)
項目名 アカイ		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6387.62	aka (形容詞の終止形が出ない)	
6394.78	アカ (形容詞が出ない)	
6401.89	マッカ <古>	アカ
6403.60	<米> マッカナ (古いことは)	アカ.
6406.92	アカイ この地方は、æ:, e: ととはな らぬ。(気高部西部のみ)	
6407.28	#エビ <sup>2</sup> チャイロタ (色紙の赤は暗いので、 アキア これはエビ <sup>2</sup> チャイロ、もっと 明るいのはアキア。 チャ = ke <sup>2</sup> )	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の < > ( ) [ ] は厳密にする。

質問番号 018	地図番号 028	A 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (15)
項目名 アカイ			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6409.72	アカイ <共> アツアア <日常用語>	
6411.66	マツカナ <古>	アカイ
6412.12	マツカナ <古>	アカイ
6413.76	マツカ [古]	アカイ
6414.17	akja: <古, 少> (アツアは夜が明けぬ時には 用ゐる。赤いも。時にも。アツア と言うことであつた。)	makkana akai
6415.23	akja: (な戸がアツアはなかと開く?)	akai

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号 018	地図番号 028	A 普通注記 ページ [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (16)
項目名 アカイ			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
	アカイとも言うとの答であった。	
6416.31	akai (この地方は二重母音 ai は変化しなう。)	
6416.58	アカ (アカと最初に言い、次に、アカは、ホタンイロ。ちと赤いのを言う。この色はホタンイロだ」と答えた。)	
6417.14	akai 〈アキ〉 (アキイがありはしなうかと聞いたら、言うとのこと、そして、これが自分の普通で言う方と答えた。)	



- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕〔 〕は厳密にする。

質問番号 018	地図番号 028	(A) 普通注記	ページ  (17)
項目名 アカイ		[B] 除いた共通語	
		[C] 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6418.75	アツアツ <細かく言えば、エンジ色で アカイ <共> ある。一般に僕等はアツアツ エンジ アカイである。>	
6419.50	アカイ <希、共>	アツアツ
6421.26	マッカ <古>	アカ
6422.16	マッカナ <古><幼>(今は幼語とな てゐる。)	アカイ <del>マッカナ</del>
6422.93	アカイ <新>	マッカナ
6423.75	akai (akaiではなかつた。)	
6424.20	mak:ana <非常に赤いとき>	akai

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( ) [ ] は厳密にする。

質問番号 018	地図番号 028	A 普通注記	ページ
項目名 アカイ		[B 除いた共通語]	(18)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6427.27	akai 〈改変した場合〉	akæ:
6430.53	マッカナ 〈古〉	アカイ
6432.22	マッカナ 終止形がどうしてもで支い。	
6443.88	akæ: (?)ベンカライロは、弁柄の色合のものだけに限るようだ。従って akæ: の方をとりあげるべきだと思う。	
6452.17	アカー 〈名詞の時はヒアカ〉	
6456.73	akæ: 〈古〉	akai
6459.29	アカイロ (アカイ)	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中ででの情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( ) [ ] は厳密にする。

質問番号 018	地図番号 028	① 普通注記 [B] 除いた共通語 [C] 除いた特殊語	ページ (19)
項目名 アカイ			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6462.52	アカ (アカは名詞であるが、形容詞 は得られなかつた。)	
6471.26	アカア, ㄨ: にはあらず。	
6475.07	akjæi <赤色はもっと濃いのだから...>	
6477.02	アカイ (アカア+イカイ、という言い方 をし、なお聞くと、アカイトと 答えた。)	
6484.78	アカイ、 アカイオ。	
6500.22	アカ、 終止形「アカイ」はなかつた。 求め得なかつた。実際のパロー	

▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。

▶ その中での情報は地点番号順に並べる。

▶ 注記のく>( ) [ ]は厳密にする。

質問番号 018	地図番号 028	(A) 普通注記	ページ
項目名 アカイ		[B] 除いた共通語	
		[C] 除いた特殊語	(20)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
	ル的実現についても、「アカ」「アカア」 という形で現われる場合が、み い様である。	
6500.83	{akæ:}	アカイ.
6550.96	[アカイ].	
6551.52	アカイ. <アカイとは言いが、この色はハ ニイロね.>	
6554.08	アカ アカ (カの下降強シ)	
6555.31	aka (赤い服から. akano Fuku と来る)	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の < > ( ) [ ] は厳密にする。

質問番号 018	地図番号 028	(A) 普通注記	ページ
項目名 アカイ		[B] 除いた共通語	
		[C] 除いた特殊語	(21)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6556.60	アカイ (#アカヤナカの中かゝり出す)	
6560.22	#アカイカミ (アカイ)	
6562.64	アカイロ (アカイも言うはずあり)	
6565.17	aka <簡単に普通はaka, 特に akai ' 区別する時. akaiと言う.>	
6568.09	akai (他の土着の人のアクセントは akaiと平坂であった。)	
6577.71	akkai <子>	akai
6587.52	アッカイ <子>	アカイ
6582.12	アカイ (最初の答は. アカであった。)	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は脱密にする。

質問番号 018	地図番号 028	(A) 普通注記	ページ
項目名 アカイ		[B] 除いた共通語	(22)
		[C] 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
	形容詞終止形よりも、「コノ紙 アカイ」の形容動詞型が使 われるためである。	
6583.93	akja: 〈女の人はいく言ふ。男の人もおま akai 人は言ふ。〉	
6584.90	akai 〈白川の方では、aka:と言ふ〉	
6593.98	*aka: (始めは「akai」と答えた が、これは極めて意識した 答で、普通は「アカイ」と言ふ)	
6610.77	akai 〈e:で言ふ。和合材ではe:	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕〔 〕は厳密にする。

質問番号 018	地図番号 027	① 普通注記	ページ
項目名 アカイ		[B 除いた共通語]	(23)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
	と云う。>	
6617.75	エビヤ (古)	エンジ, アケエ
6624.65	akæ: - 多く使う。	akai
6701.46	akai (kは完全な濁音では無い うで半有声の表記とする。[ɸ] では無いと思う。)	
6721.31	akai <新>	ake:
7218.09	akai <akakaは使わぬ>	
7239.85	アカカ ... 多。	アカカ
7246.45	makkjakja ... 多く用ゐる。	akka

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。  
▶ その中ででの情報は地点番号順に並べる。  
▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ  (24)
018	028		
項目名			
アカイ			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7302.87	akai (ka 語尾なし)	
7311.68	akaka <聞<ことあり>	akai
7331.27	akai <コッ4)ホーガアカカという様な 時. アカカと言う。>	
7331.41	アカカ. アッカとはならぬ	
7332.97	akai <akaka なし>	
7351.09	akai <iro> (アカカネ-感動力の寺)	
7354.23	*アケエ	
7356.06	akai <上, 新>	ake:
7361.17	アカ <アカカとは言わない> (形容詞)	



- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号 018	地図番号 028	A 普通注記	ページ (25)
項目名 アカイ		[B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
	終止形は出させなかった。	
7362.42	[アッカ] <希>	アカ
7362.67	アカ <基本である。>	アカカ, アッカ
7363.85	*アカカ	
7364.34	*アッカ <希> *アカ	
7372.27	アッカ <希> (形容詞終止形用法は 希で、コラアカのような名詞 (名詞 + <span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">セ</span> の記号) 的表現法が 基本。)	アカ
	陳述	

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号 018	地図番号 028	A 普通注記	ページ (26)
項目名 アカイ		[B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7373.92	*アカ *アカカ	アッカ
7374.75	*アキア *エビチャ	
7375.96	akē:, (ë... 変母音. ue の中間である が. e に近い. これは西白杵郡 一帯にみられる特殊な発音で. ア イ母音の転化による x・y・y・レ の音節は標準語音のそれと異 なる. これは, これらの音節の	アッカ

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< > ( ) [ ] は厳密にする。

質問番号 018028	地図番号	A 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (29)
項目名 アカイ			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
	母音が、変母音であるためと思われ、それを「 <u>ë</u> 」と表記する。以下同じ。説明書参照。	
738/38.	アカ (コラカ, コラカ <u>イ</u> , のような アッカ 名詞形が自然で優勢な形 であるとは。(017)の場合と等しい)	
7385.38.	ak <sup>w</sup> e: (ak <sup>w</sup> e:と云ったり、また ak <sup>e</sup> :と云ったりする。)	
7385.6/	ak <sup>e</sup> :, 説明書参照	
7391.44	アッカ (希)	アカ

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号 018	地図番号 028	A 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (28)
項目名 アカイ			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7392.45	アカ (1. コラアカのような、体言的表現 が基本。 2. アッカ、アカカ、アカアを用いる)	
7402.42	akai 〈aka: nat:oru〉のように使う	
7423.77	akai 〈多〉 akā jã 〈やや少〉	
7436.68	akai, akanai 〈古〉	高知市では夜が明けてき た時、アカー、タと言うが、左 喜浜では、アカー、タテキタ とも言うと言う。

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号 018	地図番号 028.	A 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (29)
項目名 アカイ			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7440.69	akai (akeiという人もある。32年調)	
7503.11	akae ([ai]の連母音は[a:]となる と思つて聞いたら [akae]だと 言う。それでは「赤くさい」はど うかという。[aka:na:]であ る。つまり基本形を求めようと すると [akae]となる。[akai] ではない。)	
7503.48.	aka: 〈古〉	akai
7512.43	アッカイ 〈多〉	アカイ

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中ででの情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号 018	地図番号 028	A 普通注記	ページ (30)
項目名 アカイ		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]	
7523.30	アッカイ	〈多少、強調の意味がある〉	アカイ
8300.80.	アカ	(終助詞を内題した名詞形で、 陳述を表現するのが一般)	アッカ
8301.19.	アカ.	(017と同様。形容詞終止形 アッカはこの場合の終止形 としては、用いようである。)	
8306.42	akwe:	(ake:のように口の先の方で、 調音されるのでは無く、口の内 部で陰にもたれように残音 される。)	

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の < > ( ) [ ] は厳密にする。

質問番号 018	地図番号 028	① 普通注記	ページ
項目名 アカイ		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(3/)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
8315.89	makke: <色の場合は /makke:/ と言 い、明るい場合は たち' /ake:/ と言う。>	
8324.83	ake' 語末は半長音に聞える。	
8325.77	* #.ake: <del>ake:</del>	
8343.97	akaka (これは. aoka. これは. aka-ake kaと区別して言うようなとき、 これを使う。)	
8373.43	ake <sup>(3)</sup> (K) {ake akaka	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号 018.	地図番号 028	① 普通注記	ページ  (32)
項目名 アカイ		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
9322.52	akaka (kはかすかに濁る.)	
0247.56	ahasari <たしかめていう心持>	ahasa
0265.96	ha:han (連体であるものを終止に 使うらしい。) <他の部落で は ha:hari と言う。>	
0275.36	a:ai (akasari > ahahai > a:ai)	a:ké
0275.97	a:han <a:hari とうい人もある。> (a:hari が本来の終止形 で、a:han は連体形であ	



- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。  
▶ その中で情報は地点番号順に並べる。  
▶ 注記のく>( )〔 〕は厳密にする。

質問番号 018	地図番号 028	A 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (33)
項目名 Pカイ			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
	るらし。しか、この被調査は、 一口の方を用いると言う。	
0276.50.	a:mun (赤物である)	a:n
	a:ai (a:ai <a:hari <akasari)	
0294.66	a:sa [a:sanとも言う]	
0294.94	a:san, a:sa [名詞形]で終止 することが多い。	
1156.89	akasan <桑>	
	*akaha <老人は多く、これを用いる> (仲地-山里、西銘では)	

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の < > ( ) [ ] は厳密にする。

質問番号 018	地図番号 028	A 普通注記	ページ (34)
項目名 アカイ		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
	形容詞の語尾 N が省略される)	
1213.76	a:saji, a:sa で終止することも多い。	
1232.29	aharo:N (赤くなっている)	
	aha: (名詞)	
	(終止形は求められない。)	
	ahahaN が推定される。)	
1242.22	aha (終止形は求められない)	
1271.05	ɪakəθəN. [θ] は側面的摩擦音。ɪakə:	
	θ = !	
	英語の [θ] は 歯裏・歯間	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中で情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記のく > ( ) [ ] は厳密にする。

質問番号 018	地図番号 028	A 普通注記	ページ  (35)
項目名 アカイ		[B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
	音が、それよりもとうし。	
1261.32 aka:	[この終止形は <u>あ</u> 。赤、すき るの意味に <u>tu</u> : akasan がある。]	
2074.69 aka	jiduru (あかくしてゐる。あかい意)	
2140.49 aka	addza (「アカクツアル」からの変化 と思う。)	
2141.61 aka	(語幹に当るが終止に用い られる。kurja: aka < コレハ アカ。強調する時は、	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は敢密にする。

質問番号 018	地図番号 028	① 普通注記	ページ
項目名 アカイ		[B] 除いた共通語	(36)
		[C] 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
2141.71	axa kurja: ha: haと <u>言</u> てゐる。 (語幹を終止形に用いる。 kurja: axa, これはあか。 強調する場合は, kurja: - axa: axa. )	
2150.17	aha: tudo: (「アカクツアル」の変化。終 止形に使われる。)	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕〔 〕は敢密にする。

質問番号 018	地図番号 028	A 普通注記	ページ
項目名 アカイ		[B] 除いた共通語	( / )
		[C] 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
3699.55.	(ハンガライロ) たはし被調査者はカードの赤紙を見て、アカイではないと主張した。(ハンガライロは、ハニガライロのこと。)	アケエ アガエ
4726.80.	aka <「イ」はつけぬ>	*age:
4744.32	akae	*ake:
5603.88.	akai	*ake:
6443.88.	(?)ハンガライロ。(弁柄の色合のものにだけに限るようだ。従ってakaeの方を取りあげるときた。	akae:

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号 018	地図番号 028	A 普通注記	ページ
項目名 アカイ		<input checked="" type="checkbox"/> B 除いた共通語	(2)
		<input checked="" type="checkbox"/> C 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
	と思ふ)	
6500.83.	アキヤア	アカイ. [akæ:]
6550.96	アカ (?)	[アカイ]
7354.23.	マツケエ	*アケエ
7363.85.	アカ	*アカカ
7364.34	コゲチャ	*アカ
	*アカイロ	*ア..カ<糸>
8325.77	aka	*#.ake: